キャラクター名
メアリー・マクスウェル　仕事時：オパーサー

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー バロール	ワークス	暗殺者	カヴァー	暗殺者
オプショナル		年齢	23	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	44 %
出自	母親不在	経験	一匹狼	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	3	1	0			4
精神	3	0	0			3
社会	1	0	0			1

HP	25
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転：	2		芸術：			知識：	2		情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
部隊招集命令（100↑）		0				3体の従者を行動済みで出現させる
愚者の爆殺（100↓）	ＲＣ	3r		15		従者　ダメージを与えた場合、対象と自分に２Ｄ点のダメージ　使用後ＨＰを０にする
爆破制圧（100↑）	ＲＣ	3r		20		従者　ダメージを与えた場合、対象と自分に３Ｄ点のダメージ　使用後ＨＰを０にする

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：要人への貸し	
コネ：情報屋	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
黄昏の支配者《マスター・オブ・トワイライト》	P	N		
テレーズブルム	P　感服	N 猜疑心		
依頼の対象	P　執着	N 無関心		
シナリオロイス：クラフト	P　感服	N　隔意		
PC間ロイス：PC1　岡田鈴蘭	P　慈愛	N　嫉妬		
藤原　真理	P　慈愛	N　憐憫		
星宮　華月	P　感服	N 敵愾心		

最大財産P:	2	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ｺﾝｾ：ﾌﾞﾗﾑ=ｽﾄｰｶｰ	2	2	メジャー			対決		
効果：C値-Lv（下限値7）								
従者の行進	1	5	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	Dロイス	
効果：《赤色の従者》を発動。この効果で作成した従者は未行動で登場する。組み合わせ不可　シナリオLv回制限								
赤色の従者	3	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果：1シーンにHP［Lv*5+10］の従者1体を行動済みで作成								
赤河の従僕	5		常時	至近	自身	自動		
効果：従者の能力値を+Lvする。侵蝕率によるＬｖ上昇なし　侵蝕率基本値+3								
声なき者ども	2		常時	至近	自身	自動		
効果：《赤色の従者》で作成する従者の上限を+Lv体する。侵蝕率基本値+7								
愚者の軍団	1	5	メジャー	至近	自身	自動	100↑	
効果：《赤色の従者》で一度に作成する従者の数+Lv								
闇夜の呪い	3	2	メジャー	至近	範囲（選択）	対決	従者	
効果：攻撃力Ｌｖ*5の射撃攻撃。メインプロセス終了時にHPを0にする								
ブラッドボム	3	1	メジャー			対決		
効果：対象に１ダメージでも与えた場合、追加でＬｖ-１Ｄダメージ。適用後自身もその分HPを失う								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界		自動		
効果：範囲もしくは範囲（選択）攻撃を対象：単体にし、対象を自分に変更する。他PCは自分をカバーリング不可。シナリオLv回制限								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：相手の判定を失敗にする。シナリオ1回制限								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								

PC5　PL：影取り
　本名：メアリー・マクスウェル　仕事時：オパーサー
　シンドローム：ブラム＝ストーカー×バロール
　ワークス：暗殺者カヴァー：暗殺者

　主にオーヴァード関連の依頼を請け負っている米国生まれのフリーの暗殺者
　性格は表では明るく笑顔の絶えない陽気さがあるが、その裏は依頼内容で何よりも重視するのは報酬の他に殺しがいと爽快感という程の重度の殺人愛好家であり、依頼も金と殺り応え次第でどんなものでも快く引き受ける。

　元は両親の仕事の都合によって共に日本へと移住し、家族との仲は比較的良好で波風の少ない人生を歩んでいた。
　しかし9年前に母親と帰宅していた途中で運悪くFH付きのイリーガルに襲われ、眼前で母親を殺害されたことによって覚醒。直後、何かのネジが外れたかのように彼女はそのイリーガルを現場へ駆けつけ戦闘になったUGNエージェントもろともワーディングから生まれ出た従者で虐殺し、その後UGN傘下の病院へと搬送された。意識が戻った時、担当支部の支部長とUGNエージェント数名に組織に加わるよう促されたものの、聞く耳を持たず再び従者によって彼等を屠った彼女は、その後最愛の存在としていた父親を殺害したことを最後にその行方を晦ませていた。
　それから少しの年月が経ったある日、裏社会で『オパーサー』という名と共に彼女の名前が界隈に大きく広がり始めることとなった。

　どこからであろうと与えられる依頼が一番重要であるためUGN、FH等のどの組織にも基本的には無関心であるが、唯一潜伏中のメアリーにUGNとしてだけではなく1人の少女として接触してきたとある上院議員を厚く慕っているようで、機会があれば積極的に交流を試みようとする傾向にある。その人物の前では彼女も普段の狂気が抜け、明るい好印象な女性のように見えるらしい。

　そんな彼女の今回の依頼は、標的を追うことだけだそうだ。
　生かす必要はないだろう、寧ろ殺すまでが私への依頼だ。きっとそうに違いない。